



概要

- ・施設規模：クリニック
- ・内容：内科、循環器内科、脳神経内科、放射線科、麻酔科
- ・構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階地上10階建
- ・延床面積：137.7㎡（42坪）
- ・駐車場：無し
- ・場所：東京都渋谷区神宮前4-11-6 表参道千代田ビルB1
- ・オープン日：平成20年4月1日
- ・準備期間：平成20年1月31日～平成20年4月1日

Merix コンサル内容

- ・事業基本構想策定支援
- ・医療規模の計画、立案
- ・建築規模の計画、立案
- ・医療設備計画支援
- ・医療機器設備概算書策定
- ・人員構成の計画
- ・事業計画の作成
- ・事業収支管理
- ・医療機器リスト作成
- ・建築デザインの基本計画
- ・医療機器設備設置に関する現場監理
- ・各種申請業務
- ・人材募集支援

備考

- ・コンセプトワークデザイン：株式会社 実空間設計 <http://www.zitukuukan.com/>

特徴

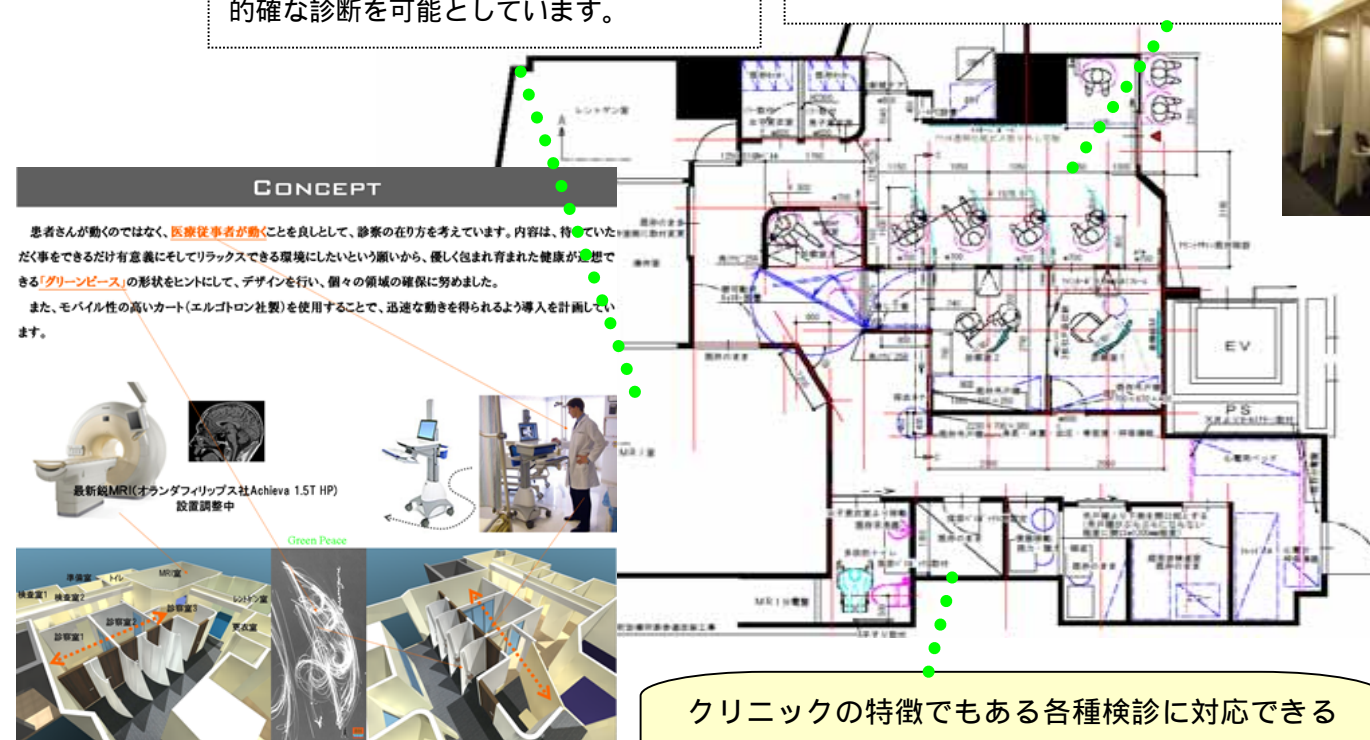
場所は表参道ヒルズよりも表参道寄り。通常であればとても払いきれない高額賃料になってしまい、保険診療での開業候補地として検討の余地はありません。そこで登場したのが今回の開業の一番の目玉ともなっているメディカルコンプレックスです。今回の物件が2フロア同時に使える利点を活かし、他に開業予定だった2クリニックとの総合受付にし、待合などもビルの共有部分を有効に活用することでクリニックの占有部分を減らし、単価は高くても借りられる金額となりました。これは弊社もかかわっている「メディカルコンプレックス」の超都心型医療モールの銀座、新橋について、3件目のオープンとなりました。

医療モールのメリットを最大限に活かし、婦人科、胃腸科からはレントゲンやMRIの紹介患者を受け、逆にマンモグラフィの患者さんや内視鏡の患者さんを紹介し相乗効果を得ています。四ツ谷にあった番町診療所の移転でしたが、今回はモール全体の都合でB2への移転 B1への移転と段階を踏んだので、設計も大変でしたし、申請も、廃院と開院の繰り返しで非常に工数の多い開業となりました。

内装

一般撮影レントゲンとMRIを併設し、より的確な診断を可能としています。

完全予約制なので、待合にも工夫を凝らし、個室風のスペースで診療待ちができます。



Medical Complex 医療連携



自分の身体を守るのはあなたです。
番町診療所は1993年以来、各科専門医師の協力のもと
高度な検診をよりよい環境でご提供いたしております。

- 脳ドック** 東洋製薬製薬・脳梗塞・脳出血・脳腫瘍などの早期発見
- 循環器ドック** 狭心症・心筋梗塞などの早期発見
- 骨ドック** 骨粗鬆症、変形性骨関節症などの早期発見
- メタボリックドック** 成人病予防に、ダイエットの前に
- オプションドック** 消化器ドック・感染症ドック・がん検診

病診連携

